

社会資本整備総合計画
J R 新潟駅周辺地区都市再生整備計画

平成 2 5 年 3 月

新潟県新潟市

都市再生整備計画(第6回変更)

にいがたえきしゅうへんちく
JR新潟駅周辺地区

にいがたけん にいがたし
新潟県 新潟市

平成25年3月

都市再生整備計画の目標および計画期間

都道府県名	新潟県	市町村名	新潟市	地区名	JR新潟駅周辺地区	面積	43 ha
計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度	交付期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度				

(案)

目標 大目標:新潟駅南側市街地の賑わいのあるまちづくり 目標1:駅南線(けやき通り)の活性化 目標2:歩行者空間の整備による歩行者の安全性・快適性の向上 目標3:低未利用地の高度利用や、駅前広場のオープンスペースの利活用の促進による拠点性の向上

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 <p>JR新潟駅周辺地区は、新潟駅の南口に位置する地区であり、平成21年度開催予定の第64回国民体育大会の開会式及び競技会場となる東北電力ビッグスワンや新潟市民病院などのある鳥屋野湯南部と新潟駅を結ぶ地区となっている。当地区はもともと駅裏のイメージであったが、昭和46年に新潟駅への上越新幹線の乗り入れが決定したことにより、新幹線開通直前に新潟駅南口が開設、昭和57年11月に上越新幹線の開通を契機に「駅南開発計画」が策定され、市街地化が急速に進んだ。そのため、現在も住宅地と商業地が混在している。</p> <p>南口開設時には、駅南側に鉄道の車両基地が存在していたが、昭和62年に車両基地が移転し、その跡地が大規模な低未利用地として、現在も存在している。一部は、平成27年に供用開始予定の新潟駅付近連続立体交差事業を含めた新潟駅周辺整備の中で、南口広場として整備が始まっているが、残りの用地については依然未活用のままである。</p> <p>また、出来島上木戸線より北側の地域については、昭和32年～昭和45年に「駅裏土地区画整理事業」が実施されており、健全な市街地として概ね整備されている。その西側の地域についても、昭和43年度から「駅西地区画整理事業」が実施されたが、平成17年度に事業が廃止となり、現在は事業の中で計画されていた道路などが未完成のままとなっている。</p> <p>現在は、平成21年度の国体に合わせて、競技会場へのアクセスの拠点となる新潟駅南口広場の整備や、平成21年に完成予定の新潟駅南口第二地区第一種市街地再開発事業などが始まっており、さらに平成27年度頃には、現在事業中である新潟駅付近連続立体交差事業や周辺の幹線道路などが完成予定であるなど、将来的に集客力を高め、賑わいの活性化が期待される地区となっている。</p> <p>しかし、現状では、拠点となる施設周辺において、歩行者空間の連続性が確保されていないため、訪れる人々にとって、快適な歩行空間を整備する必要がある。</p> <p>また、新潟駅南側のメインルートである駅南線の一部が未整備であるため、これを解消することにより、拠点施設へのアクセスを確保することができ、また駅南線沿線の商業施設の活性化さらには当地区の活性化を図ることができる。当地区には低未利用地などが多く存在しているが、これらと駅前広場のオープンスペースなどの利活用を、市民も交えて考えていくことにより、将来的な市街地の活性化に繋げることができる。</p>

課題 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区のメインルートである駅南線(けやき通り)の延伸により、商業施設を中心とした駅南線沿線の活性化を図る必要がある。 ○ 安全で快適な歩行者空間の連続性を確保する必要がある。 ○ 駅周辺に存在する低未利用地の高度利用や、駅前広場のオープンスペースにおいて、有効活用を促進する必要がある。

将来ビジョン(中長期) <p>本地区における上位計画上の位置付けは次のとおり。</p> <p>新潟市新総合計画:「新潟駅周辺において、鉄道在来線の高架化と併せて、骨格となる道路や駅前広場などを、一体的に整備し、都市交通の円滑化や交通結節機能の強化を図ることにより、高齢者、障がい者など、すべての利用者にとって利便性が高く、政令市新潟の陸の玄関口にふさわしい都市拠点を形成する。」</p> <p>新潟市都市計画マスタープラン:「広域交通拠点周辺地区としての立地条件を活かし、鉄道在来線の連続立体交差化を進め、道路や駅前広場等の基盤整備や、都心にふさわしい土地利用、高度利用を促進し、市民が親しみ誇れ、賑わいと魅力のある定住・就業・交流空間としての市街地の創出を目指す。」</p> <p>新潟市交通バリアフリー基本構想:「旅客施設、周辺の道路、駅前広場等のバリアフリー化を重点的・一体的に推進する地区」として位置付けられている。</p>
--

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度	従前値	目標年度
駅南線の歩行者交通量の増加	人/日	駅南線の歩行者交通量	地区内の賑わいの活性化や歩行者の安全性・快適性の向上を図る指標として、JR新潟駅周辺地区のメインルートである駅南線の歩行者交通量の10%増加を目標とする。	4,196	4,620	H18	H24
地区内における低未利用地の割合	ha	当地区内における低未利用地の割合。(平成15年度都市計画基礎調査より)	拠点性の向上を図る指標として、JR新潟駅周辺地区内に存在する低未利用地が10%減少することを目標とする。	5.7	5.1	H15	H24
まちづくり活動の参加人数	人/年	単年度当たりの、市民参加のまちづくり活動に参加した人数。	拠点施設の活性化や地区内の賑わいを図る指標として、地区内で開催するまちづくり活動の参加人数が約10%増加させることを目標とする。	240	264	H18	H24

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○ メインルートの活性化</p> <p>当地区のメインルートである駅南線を延伸することにより、拠点施設である新潟駅南口第二地区第一種再開発事業の整備地区へのアクセスの向上を図るとともに、駅南線沿線の商業施設の活性化を図ります。</p>	<p>■ 都市計画道路 3・4・542駅南線(基幹事業:道路)</p>
<p>○ 歩行者空間の整備による歩行者の安全性・快適性の向上</p> <p>幹線道路等の整備により歩行空間を確保し、歩行者にとって安全で快適なまちを目指します。</p>	<p>■ 都市計画道路 3・4・542駅南線(基幹事業:道路)</p> <p>■ 都市計画道路 3・3・573新潟駅西線(基幹事業:道路)</p>
<p>○ 低未利用地の高度利用や、駅前広場のオープンスペースの利活用の促進による拠点性の向上</p> <p>地区内に存在する低未利用地の高度利用や、駅前広場のオープンスペースの利活用を促進することにより、拠点性の高いまちを目指します。</p>	<p>◇ 拠点形成検討調査(提案事業:地域創造支援事業)</p> <p>◇ 駅きかく会議(提案事業:まちづくり活動推進事業)</p>
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	631	交付限度額	252	国費率	0.399
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	579	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	231.233		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	52	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	20.767		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		都市計画道路3・3・573新潟駅西線	新潟市	直	W=22m、L=110m	平成18年度	平成27年度	平成20年度	平成21年度	42	42	42		42
		都市計画道路3・4・542駅南線	新潟市	直	W=16m、L=153m	平成21年度	平成27年度	平成21年度	平成23年度	514	514	514		514
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		-			-									
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設		-			-									
高質空間形成施設		-			-									
高次都市施設		-			-									
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										556	556	556	0	556

…A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		都市計画道路3・4・542駅南線	新潟市	直	W=16m、L=153m	平成21年度	平成27年度	平成24年度	平成24年度	51	51	51		51
公園														
河川														
下水道		-			-									
合計										51	51	51	0	51

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

…A''

基幹事業 総計(①+②)

総計										607	607	607	0	607
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	-----	-----	---	-----

…A=A'+A''

都市再生整備計画の区域

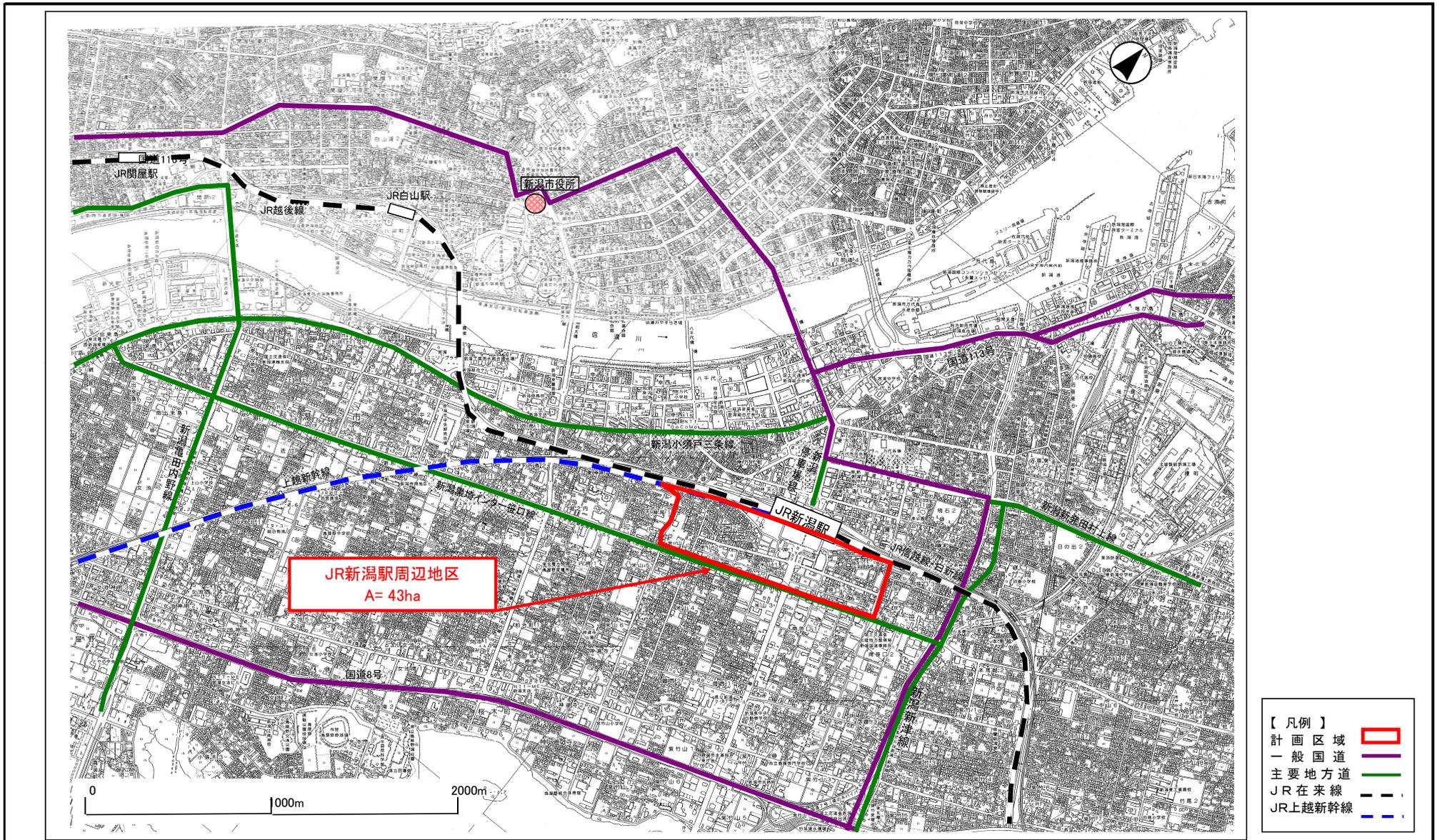
JR新潟駅周辺地区(新潟県新潟市)

面積

43 ha

区域

天神尾1丁目の一部、米山の一部、天神1～2丁目、米山1～2丁目、花園1丁目の一部、笹口1～2丁目



JR新潟駅周辺地区(新潟県新潟市) 整備方針概要図

目標	新潟駅南側市街地の賑わいのあるまちづくり	代表的な指標	駅南線の歩行者交通量の増加	(人/日)	4,196人/日 (H18年度)	→	4,620人/日 (H24年度)
			地区内における低未利用地	(ha)	5.7ha (H15年度)	→	5.1ha (H24年度)
			まちづくり活動の参加人数	(人/年)	240人/年 (H18年度)	→	264人/年 (H24年度)

